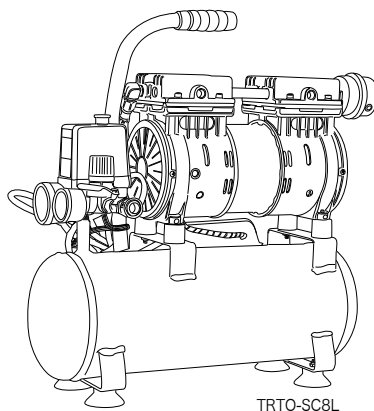


静音式 オイルレスコンプレッサー

TRTO-SC8L TRTO-SC20L TRTO-SC30L TRTO-SC39L

取扱説明書



このたびは
Truetools静音式オイルレスコンプレッサーを
ご購入いただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、かならず取扱説明書をよくお読みいただき、
本商品を十分ご理解の上、適切な使用と保守をしていただき、
いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

また、この取扱説明書は
お手元に大切に保管をお願いいたします。

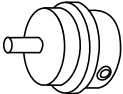

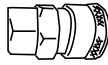
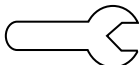


品番	TRTO-SC8L	TRTO-SC20L	TRTO-SC30L	TRTO-SC39L
電源	単相100V 50Hz/60Hz (電源コード 1.3m)			
定格時間	20分			
最大圧力	約0.8MPa			
騒音値	65dB/m			
最大電力	550W			750W
空気吐出量	102 L/min (50Hz)	124 L/min (60Hz)	※	124 L/min(50Hz) 150 L/min(60Hz)※
エアータンク容量	8L	20L	30L	39L
重量	15kg	18.3kg	20kg	25.5kg
回転数	1440 r.p.m (50Hz) 1700 r.p.m (60Hz)			

※表記している数値は、理論上の数値となっております。ご利用の状況や環境によって異なりますことをご了承ください。

※この商品は、日本以外の国ではご使用になれません。
USE ONLY IN JAPAN.

付 属 品

<p>全タイプ 共通</p>	<p>本体 × 1</p>				
		<p>エアー フィルター × 1</p>	<p>エアー フィルター ホース × 1</p>	<p>ワンタッチ カプラ × 1</p>	<p>カプラ用 スパナ (19mm) × 1</p>
<p>TRTO-SC20L TRTO-SC30L TRTO-SC39L</p>	<p>●ゴム脚セット●</p> <p>ナット 20L × 1 30L 39L × 2</p> <hr/> <p>ゴム脚 20L × 1 30L 39L × 2</p>	<p>●車輪セット●</p> <p>車輪 × 2</p> <p>ボルト × 2 ナット × 2 ワッシャー × 2 スプリング ワッシャー × 2</p>	<p>プラスドライバー × 1</p> <p>スパナ × 2</p> <p>車輪 取付用 14mm</p> <p>ゴム脚 ボルト用 12mm</p> <p>ゴム脚上部 ナット用 10mm</p>		

目 次

●安全上のご注意	P3~4
●各部名称	P5
●使用前後のメンテナンス	P5
●組立方法	P6
●使用方法	P7
●保守と点検/トラブルの原因と対策	P8

注意文のマークについて



誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が予想される内容を示します。



誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

※注意に表記してある物でも重大な事故につながる恐れがあります。必ず守って頂きますようお願いいたします。

[安全上のご注意]

事故等を未然に防ぐため、以下の注意事項をかならずお守りください



**誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、
重大な物的損害事故の可能性が予想される内容を示します。**

本機が熱くなったり、異常が感じられた場合はただちに使用をやめて、お買求めの販売店に点検、修理をお申し付け下さい。

※お客様自身での修理や改造は危険です。絶対におやめ下さい。

事故の原因となります。

使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。

(こちらの製品は単相100Vです)

- ・濡れた手でスイッチ、電源プラグに触れないで下さい。
- ・雨の中、湿った場所、濡れた場所での使用、放置はしないで下さい。
また水洗いはしないで下さい。感電の原因、モーター損傷の原因となります。
- ・本体スイッチを切り電源プラグを抜いて次の作業を行って下さい。
電源プラグが入ったままだと誤ってスイッチが入り、不意に動き出して怪我や
重大な事故の原因となります。
 - ・メンテナンス時
 - ・調整、点検を行う際、【トラブルの原因と対策】の対策を行う場合
 - ・本機を持ち運びする時
 - ・本機を使用しない時、保管する時
- ・壁から30cm以上離し、平らな場所に設置してください。
- ・運転中は、可動部に手など触れないでください。
- ・モーター部分は、大変、高温となりますので、触れないようお気を付けてください。
- ・電源コードが破損したり部品が損傷した状態では、絶対使用しないで下さい。
感電及びショートの原因や、重大な事故の原因となり危険です
- ・お子様や使用方法が分からない方には、絶対に使用させないで下さい。
- ・小さなお子様を近づけさせないで下さい。
- ・作業中は作業員以外、機械に触れさせないで下さい
また作業員以外は、作業場3m以内へ近づけさせないで下さい。
- ・揮発性可燃物(シンナー、ベンジン、ガソリン、灯油等)の近くで
絶対使用しないでください。

- ・ 火気を近づけないでください。変形や故障の原因となります。
- ・ 延長コード使用されないでください。モーター異常の原因となります。
やむを得ず延長コードを使用する際は、
断面面積2mm²以上、長さ10m以下のコードをご使用ください。
- ・ 本製品は、オイルレス式ですので、オイルは不要です。
- ・ 本機と作業場所を、いつもきれいに保って下さい。乱雑な場所は、故障や事故、ケガ等の原因となります。
- ・ タンク内の錆つき防止のため、使用後は、必ずドレンコックを開いてタンク内の水抜きをしてください。
- ・ 使用前に本機各部を点検して各部にネジの緩みがないか、各部に損傷がないか、正しく作動するか確認して下さい。
- ・ 圧力制御設定は最も安全に操作できるものに、工場で設定済です。
工場出荷時の設定を調整しないでください

⚠ 注意

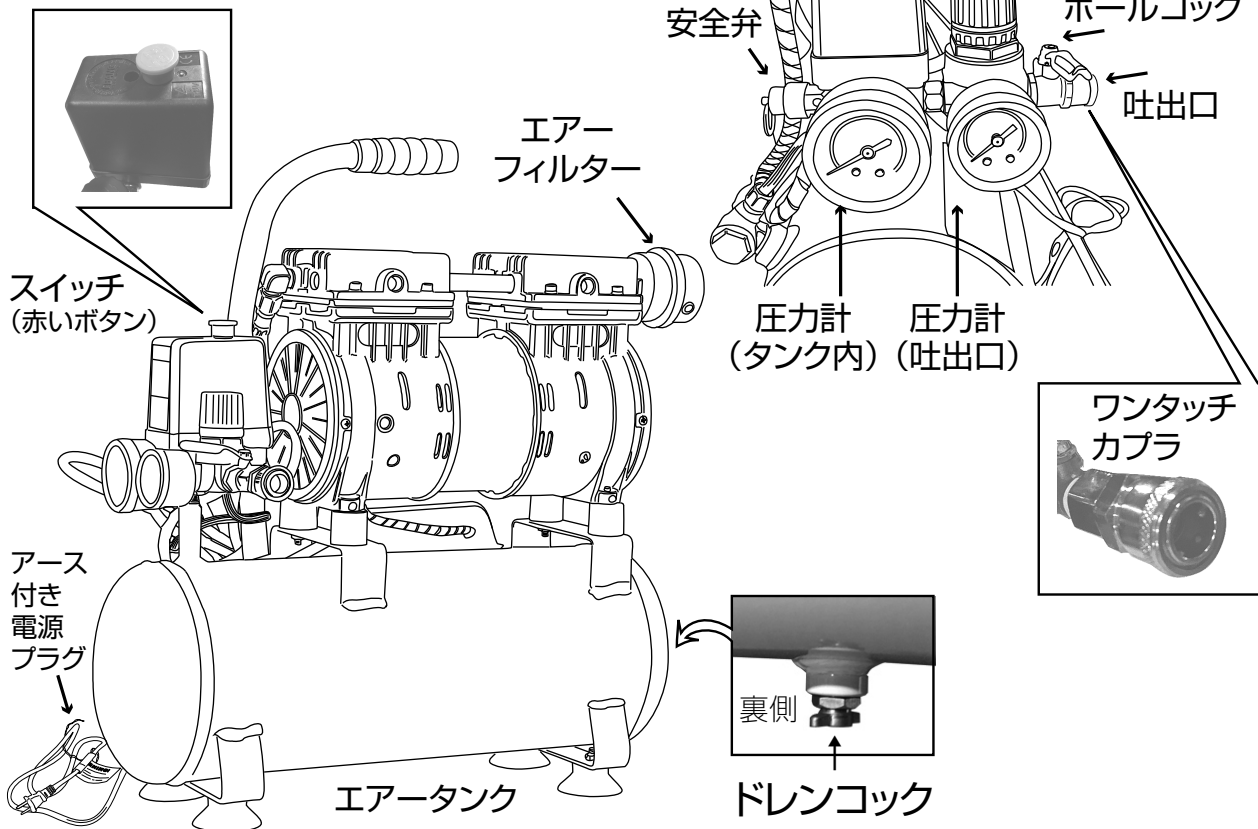
誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

※注意に表記してある物でも重大な事故につながる恐れがあります。必ず守って頂きますようお願いいたします。誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・ 輸送途中の衝撃等により、本機の破損、変形、溶接部の外れや、取付部品の損傷等により、思わぬ事故につながる恐れがありますので、ご使用前に必ず確認し正しい状態でご使用下さい。
- ・ 使用前に本機各部を点検して各部にネジの緩みがないか、各部に損傷がないか、正しく作動するか確認して下さい。
- ・ 本機は水平に保ち、転倒しない場所でご使用下さい。
- ・ 電源プラグを差し込む前に、本体スイッチを切っている事を確認して下さい。また、使用後や停電の際には本体スイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。
- ・ コードを乱暴に扱わないで下さい。電源プラグを抜くときは電源コード部分ではなく、電源プラグを持って抜いて下さい。
- ・ 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
粉塵の多く出る作業や、塗装作業時には、マスクを着用して下さい。
- ・ 能力以上の作業は事故や、耐久性を低下させる原因となります。
- ・ 調整に使用した工具等は、使用後には外すようにして下さい。

[各部名称]

例:TRTO-SC8L



[メンテナンス]

エアを圧縮すると、必ず水滴が発生します。

サビ防止のため、使用前と使用後にドレンコックをゆるめ、水を抜いてください。



使用前後に以上の手順を必ずおこなってください

[組立方法]

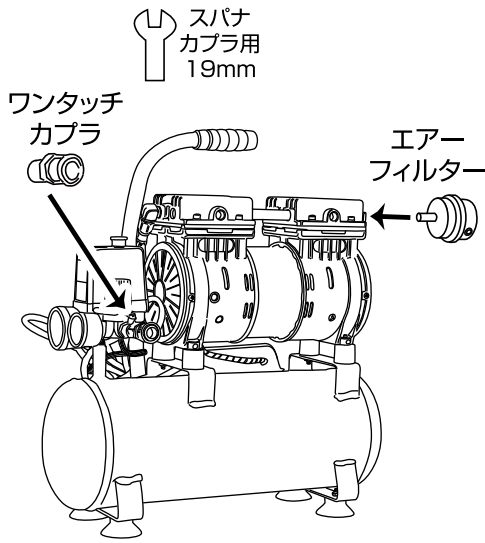
TRTO-SC8L

- 1.ワンタッチカプラはスパナを使用し本体に取り付けます
- 2.エアフィルターを手で回し取り付けます
- 3.エアフィルターホースをエアフィルターに差し込みます

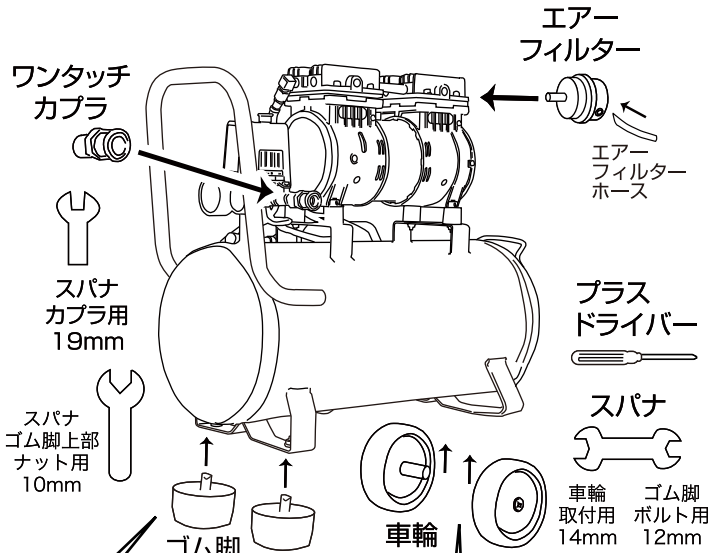
TRTO-SC20L
TRTO-SC30L
TRTO-SC39L

- 1.ワンタッチカプラ、車輪、ゴム脚はドライバー・スパナを使用し本体に取り付けます
(機種によって車輪、ゴム脚の数量は異なります)
- 2.エアフィルターを手で回し取り付けます
- 3.エアフィルターホースをエアフィルターに差し込みます

例:TRTO-SC8L

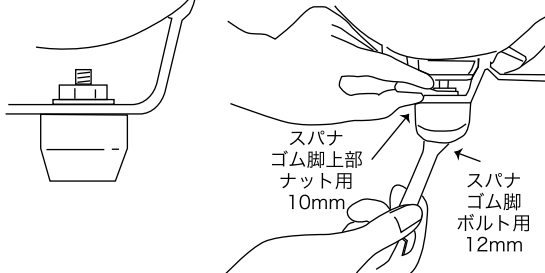


例:TRTO-SC30L



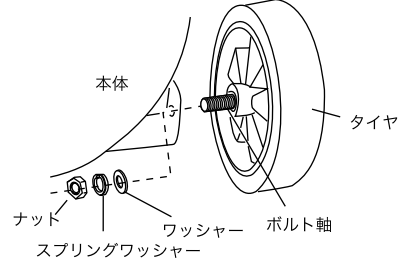
●ゴム脚部分

- ①ゴム脚内部にボルトをはめ込みます。
- ②スパナを使用し、本体のナットの締め固定させます。



●車輪部分

- ①図の順番で車輪を本体に取り付けます。
- ②プラスドライバーでボルトを締め固定させます。

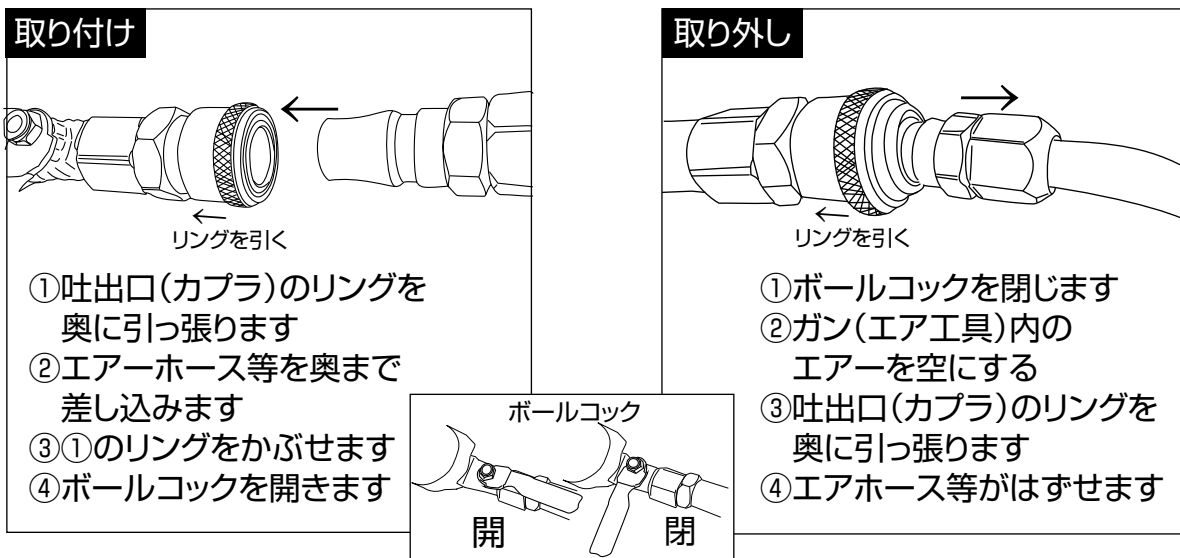


[使用方法]

1. エアー工具の取り付け、取り外し



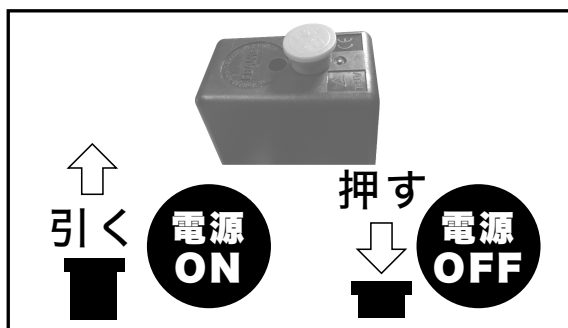
必ずタンク内圧力を0にした後、コンプレッサーから
エアー工具を外す作業をして下さい
エアー工具が跳ね返ってくる恐れがあります



2. スイッチ

プラグをコンセントに差し込み
スイッチを入れて下さい

- ※延長コードは使用しないで下さい
- ※アース線(緑色)を使用して下さい
- ※ドレンコックが閉まっている事を確認して下さい



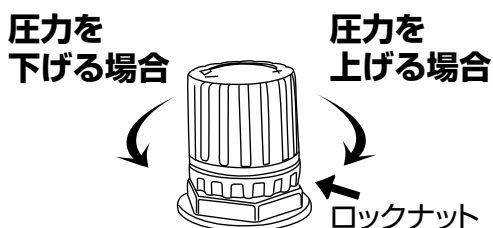
スイッチをONにするとエアースを溜めはじめます。タンク内の圧力が約0.8Mpaになりますと、自動的に停止します。

使用中、タンク内の圧力が約0.5Mpa以下になりますと再始動し、タンク内にエアースを溜めます。

3. 吐出口の圧力調整

本機には、圧力調整ノブがついて
いますので、必要とする圧力に
調整してご使用下さい。

ロックナットをしっかり固定して下さい。



[保守と点検]

- 本体は清潔に保管してください。点検、清掃によって、長くお使いいただけます
- ゴミ、ホコリの多い所、湿気の高い場所、風通しの悪い場所、直射日光の当たる場所では保管しないでください。
- 点検、清掃の際、本体は水を使わずに、きれいな布で拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石けん、水を使っての清掃はしないでください。故障の原因となります。
- 作業終了後、各部についたゴミやホコリをとり、清潔にしてください。

[トラブルの原因と対策]

症状	原因	対策
症状① モーターが動かなくなった。	電源プラグが抜けている。	本体スイッチを切り、電源プラグをコンセントに差し込んでください。またコンセントに電気がきているか確認してください。
	電圧が不足している。	コンセントから直接電源を取ってください。延長コードは使わないで下さい。
	タンク内の圧力が0.5MPa以上になっている	電源をきり、ドレンコック等からタンク内の空気を抜き、再起動させてください。
	定格時間を守っていない	定格時間内でご使用ください。
症状② 圧力が上がらない。 上がりが遅い。	ドレンコックが開いている	ドレンコックを閉じてください
	電圧が不足している。	コンセントから直接電源を取ってください。延長コードは使わないで下さい。
	圧力計が故障している。	圧力計を交換してください。
	空気弁、接続口、ホース等からの空気漏れ	各箇所を確認し、原因を取り除く
	タンク内に水が溜まっている	ドレンコックを開け、タンク内の水抜きをしてください。
	定格時間を守っていない	定格時間内でご使用ください。
症状③ 異常な音・振動がする	設置場所が良くない	平らで安定した場所に変更してください。
	各部のネジ・ボルト等のゆるみ	各部のネジ・ボルト等を増し締めをしてください。

2018. 1



平城商事株式会社

〒830-0055 福岡県久留米市上津1丁目10-35
 TEL 0942-21-6388 平日9:00~17:00 FAX 0942-22-0048
 URL <http://www.hirakishoji.co.jp>